

# 平成27年度 第3回 公開講座（地域包括ケア支援シンポジウム）

## テーマ：超高齢社会における看護・ケアの役割を考える

－病院と在宅の連携をどう進める－

日時

2016年 3月12日（土） 13時30分～16時30分

会場

広島都市学園大学 2号館大講義室

参加費

広島市南区宇品西5丁目13-18 TEL:082-250-1133  
無料

申し込み方法・問い合わせ

下記のいずれかの方法でお申し込みください。  
TEL:082-250-1133 FAX:082-250-1134(裏面)  
e-mail:jimu@hcu.ac.jp 又は直接窓口へ

13:30 開会の挨拶

学長 古澤敏昭

座長 広島都市学園大学学科長 山本カヨ子

プログラム

- 13:40 講演「超高齢社会における看護・ケアの役割を考える」  
全国高齢者ケア協会 理事長 鎌田ケイ子
- 14:40 (休憩)
- 14:50 シンポジウム  
テーマ「病院・施設と在宅の連携をどう進める」
- 発表1 特別養護老人ホーム「くにくさ苑」 池田美雪 施設長  
発表2 広島共立病院 浜崎 忍 看護部長  
発表3 広島県看護協会訪問看護ステーション「中央」 保永康枝 所長  
発表4 広島都市学園大学 武田留美子 准教授
- 15:50 ディスカッション
- 16:30 終了

16:30 閉会の挨拶

副学長 石崎文子

鎌田ケイ子先生プロフィール  
東京大学医学部衛生看護学科卒業  
心臓血管研究所、東京女子医大高等看護学校勤務  
1975～2003 東京都老人総合研究所研究員 28年間にわたり  
老年看護研究のパイオニアとして老年看護・高齢者ケアの  
確立のために貢献  
1993 全国老人ケア研究会を有志と設立  
現在、全国高齢者ケア協会理事長  
「高齢者ケア論」「看護と介護の連携のためのマニュアル」  
等数多くの書籍を出版

主催：広島都市学園大学  
後援：公益社団法人 広島県看護協会  
公益社団法人 広島県理学療法士会  
一般社団法人 広島県作業療法士会



当日は鎌田ケイ子先生の書籍を  
販売致します。  
(書店には置いてありません)

